

令和３年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
1	19番 小 倉 靖 幸 予定日時 6月4日(金) 10:00～10:45	1 君津の未来を見据えた新たな総合計画の策定について	1 タウンミーティングについて	新たな総合計画では、多くの皆さんとの「対話」を重視し、行政だけでなく、市民や事業者の皆さんと、オール君津で計画をつくることを基本的な考え方とし、市内の各所でタウンミーティングが開催されました。今後10年の計画を作っていく中で、多くの市民の皆さんと目指すべき方向性を共有できたのか、市長の手応えと今後の考え方について伺います。
			2 効果的な土地利用方針について	総合計画の策定に合わせ、都市計画マスタープランについても実行性のある計画が求められている中、大きなポテンシャルを持った君津インターチェンジ周辺、駅周辺、貞元・中富地区の効果的な土地利用方針について、どのような都市デザインを描き、長年の懸案事項であるこのエリアを具体的にどう進めようと考えているのか伺います。また、人口減少にあっても君津は都市機能を集積できるポテンシャルは高いまちだと考えますが、現時点で市長が考える可能性について伺います。
		2 教育行政について	1 第三次きみつ教育創奏5か年プランの見直しについて	創奏プランは、本市の実情に応じた教育振興の基本的な計画として位置づけられていると認識しています。今、教育はコロナ禍を経てデジタル化の急速な導入や国を挙げての「35人学級」への移行など大きく変貌しようとしています。本市においても、新しい総合計画の策定に着手しようとしている状況を踏まえ、創奏プランの見直しが必要だと考えますが、見解を伺います。

令和３年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議 員 氏 名	大 綱	細 目	質問の要旨
			2 学校再編について	市街地において、大和田・坂田小の統合による「周西の丘小学校」の設置が進められようとしています。校舎の整備にかなりの予算が必要になるものと認識しています。このような中、第３次実施プログラムに取り組むとしていますが、市街地は住宅地として人気があり、また、立地適正化計画や都市計画マスタープランにより新たな総合計画のもと、次なる５０年を見通して一定程度の人口集積によるまちづくりが進められると考えます。今後のまちづくりの動向を考えると、第３次実施プログラムについては、コロナ禍を含めた予想していなかった時代の変化も踏まえ、莫大な予算のかかる手法は再考することも必要です。校舎の大規模な整備を行う統合よりも、学区の見直しでまちづくりとの整合を考えることが１０年後を見据えても現実的だと思いますが、見解を伺います。
			3 デジタル端末の使用に係る児童生徒の健康管理について	子どもたちは、日常生活においてもゲームや動画などデジタル端末に触れる機会が増えていることに加え、学校においてもタブレット等を使った授業が展開されるようになりました。児童生徒の視力低下等が懸念されますが、健康管理についてどのような対策を行っているのか伺います。

令和３年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議 員 氏 名	大 綱	細 目	質問の要旨
		3 消防体制について	1 消防団の統合について	現在、消防団の再編方針に基づき分団の統廃合が進められていますが、将来を見据えた中で、機庫の建て替え、車両の更新等を総合的に判断し、現在の支団の枠を超えた統廃合を進めるべきだと考えますが、見解を伺います。
		4 周南公民館について	1 周南公民館の整備について	周南公民館の建て替えについては、過去の一般質問においても見解を伺ってきたところでありますが、建物の老朽化や耐震性の問題、用地が借地である状況、付近に傾斜地が存在することなど総合的に考慮し、地域の拠点として早急に整備する必要があると考えます。安全対策を含めた今後の整備の基本的な考えについて伺います。

令和３年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
2	16番 須永 和 良 予定日時 6月4日(金) 11:00～11:45	1 公正な入札制度への改善について	1 一般競争入札の拡大について	1 令和２年度から設計業務委託等の予定価格が非公表から公表に変更されたことは高く評価します。また、大和田・坂田小学校統合施設整備基本・実施設計業務委託及び旧秋元小学校複合整備事業基本・実施設計業務委託において一般競争入札を導入することも大きな改善だと考えます。しかしながら、他の設計業務において指名競争入札が予定されていますが、なぜ指名競争入札なのか伺います。 2 今までの設計業務委託の指名競争入札において、決まった９社の中から指名している状況が見受けられますが、なぜこの９社なのか、なぜ千葉市の業者が入っているのか伺います。あわせて、今年度も指名競争入札での設計業務委託が予定されていますが、今後も同様のことを続けていくのか見解を伺います。

令和３年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議 員 氏 名	大 綱	細 目	質問の要旨
			2 総合評価落札方式について	一般競争入札において総合評価落札方式を実施することは、金額以外の技術面や地域貢献度をどれだけ正確に評価できるかが重要です。そこで、現在の本市の評価項目における問題点を改善するために３点伺います。 1 市内に本店があれば、３点加算されますが、実績にかかる条件がないため、住所変更をするだけで評価されてしまいます。本店としての営業実績年数を設けるべきと考えますが、見解を伺います。 2 ボランティア実績、障がい者雇用実績、高齢者雇用実績、市内在住の女性雇用実績のうち、どれか１つでも当てはまれば１点加算されますが、２つ以上当てはまっても、１点しか加算されません。これでは障がい者雇用や女性の社会進出は進みません。それぞれ別々に評価し、１点ずつ加算する方式をとるべきと考えますが、見解を伺います。 3 評価項目に災害活動の実績や市内業者からの材料調達の実績、消防団協力事業所の認定なども加え、本市への貢献度をきちんと評価できるような仕組みにするべきと考えますが、見解を伺います。
			3 低入札価格調査制度について	低入札価格調査制度は安かろう悪かろうという工事等が行われないように、公共工事の質の確保を目的とした制度です。しかし本市においては、低入札価格調査基準額を下回り、調査が行われた場合でも、失格となった例が１件もなく、調査が形だけになっていると考えますが、見解を伺います。

令和３年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議 員 氏 名	大 綱	細 目	質問の要旨
			4 工事の監理について	令和２年１２月議会でも質問をしましたが、本市では、工事の監理業務は設計者がそのまま随意契約で行っています。設計と工事監理を分離すべきという質問に対し、これまでは、監理業務と一括で発注をしてきたが、国の基本方針に分離方式が示されていることから、今後、前向きに研究したい。そして現場である建設部と協議をして、可能なものから導入していく方向で検討したいと思っているとの答弁がありました。今年度中には試行していくものだと理解していますが、進ちょくを伺います。
			5 事業者等からの不当な要求に対して	契約方法や金額に関してなど様々な場面で事業者等から不当な要求を受けることもあると思いますが、その場合、どのように対応するか伺います。
			6 工事の分割について	大きな自治体になるほど高額な公共工事を請けられる企業は多く、小さな規模の自治体だと高額な公共事業の入札に参加できる地元企業は少なくなってしまう。市内経済の活性化を考えるなら、１億円の公共工事を１つ発注するより、５，０００万円の工事２つに分けて発注したほうが地元業者が参入できます。高額な公共事業はなるべく分割して発注すべきだと考えますが、見解を伺います。

令和３年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
		2 公共施設の整備について	1 大和田・坂田小学校の統合について	大和田・坂田小学校の統合施設整備について、予算審査の過程では１０億円先という表現をしていましたが、現時点での総額はいくらか見込んでいるのか伺います。また、直近１０年間で大和田小、坂田小それぞれの整備に使った金額はいくらなのか伺います。
			2 小糸・中保育園の統合について	小糸・中保育園の統合はどこにどのような施設を建てるかによつては、他の地域の施設整備にも影響してきます。場所と機能を早急に決めるべきだと思いますが、見解を伺います。
		3 予算審査特別委員会での議論について	1 子だから祝金について	第１子、第２子に支給しないのは差別的に感じます。第１子から支給するように改善を求める意見もありましたが、見解を伺います。
			2 高齢者への紙おむつ給付事業について	ねたきり老人と認定する要件が６か月を経過してからということで、非常に厳しいという意見がありました。せめて近隣市と同等に要件を緩和すべきだと思いますが、見解を伺います。
			3 後期高齢者短期人間ドック助成事業について	補助金が減ったために個人負担を増やすことになるという説明に対し、隔年にするなど工夫して個人負担が増えないようにして欲しいとの意見がありましたが、現状を伺います。
		4 脱炭素社会の実現にむけて	1 地域脱炭素ロードマップの先行地域について	２０５０年までの温室効果ガス排出実質ゼロに向け、政府が地方自治体と協議して策定する工程表「地域脱炭素ロードマップ」の素案では、農山漁村や離島などから少なくとも１００か所を先行地域として選ぶそうです。選ばれた先行地域では、実質的に排出量をゼロにする「脱炭素」を２０３０年度までに実現し、モデルとして他地域への波及を狙うと発表がありました。本市はこの先行地域に選ばれたいという意味はあるのか伺います。

令和3年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
3	8番 佐藤葉子 予定日時 6月4日(金) 13:00～13:45	1 子どもが健やかに成長する環境づくりについて	1 ヤングケアラーの実態把握と対策について	ヤングケアラーとは、「大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子ども」を指します。初の全国規模での調査によると、中学2年生で約6%、高校2年生で約4%が世話をしている家族がいます。家族で助け合うことは大切なことですが、一部の子どもだけが重い責任を負っているとの指摘があり、不登校や学業の圧迫も懸念されます。本市の現状認識と、今後の支援策について伺います。
			2 学校再編に伴う学童保育への支援について	学童保育は保育園・幼稚園の延長線上にあり、共働き家庭などを支える重要な機関です。主に保護者会主体で運営されており、本市の学校再編の影響を受ける学童保育の円滑な継続運営に向けて、協議や支援が必要と考えますが、本市の対応について伺います。
			3 難聴児の支援について	難聴は早期に発見され適切な支援が行われた場合には、より有効に音声言語の発達を促すことが可能となっていることから、保険・医療・福祉・教育の連携により、新生児期から乳幼児期、学齢期まで切れ目なく支援する体制整備が重要です。乳幼児期から学齢期における支援状況と課題を伺います。小中学校に通う軽度・中等度の児童生徒に対する学校現場での配慮と対応について見解を伺います。

令和3年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		2 支え合い暮らしやすいまちづくりについて	1 多世代交流拠点の創出について	社会的孤立がコロナ禍で一層深刻化しています。これからは、子どもたちの健全育成や若者、高齢者等の孤立を防ぐため、地域交流の場となる多世代交流拠点が必要だと考えます。国の補助事業を活用し、子ども食堂を中心とする展開など、地域活動を支えるNPOやボランティア、地域貢献を望む企業と連携し、市のまちづくりの一環として計画的に推進すべきと考えますが、見解を伺います。
			2 女性の負担軽減について	今、世界各国で女性の月経に関する「生理の貧困」が問題となっています。本市は、防災備蓄品を活用し、県内でいち早く小中学校の女子トイレに生理用品が配備され、喜びの声が寄せられています。今後も防災備蓄と消費のローリングストック法に加え、寄附の仕組みづくりなども含め、継続的支援を実施すべきと考えますが、見解を伺います。
			3 奨学金を活用した若者の定住促進について	貸与型奨学金は大学生などの2.7人に1人が利用しており、日々の生活に奨学金の返済が重くのしかかっている若者は少なくありません。将来のまちづくりを担う人材の育成を図り、若者の市内就職や移住定住促進のため、国や企業の支援を受け、奨学金の返済を肩代わりする制度を創設する自治体が増えています。若者の経済的負担を減らし、不安なく仕事に励める環境をつくり、若者の本市への流れをつくるため、総合戦略に位置づけて推進しないのか伺います。

令和3年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
4	5番 高橋健治 予定日時 6月4日(金) 14:00～14:45	1 市民に寄り添う行政サービスについて	1 行政手続きの利便性向上について	今年度、市が進めるDX推進において様々な方針が打ち出されていますが、その中の一つに申請・届出・納付手続等の押印廃止及び電子化があります。千葉県では行政手続として県に提出される様式約13,500件のうち、県が押印を独自に見直せる様式約5,800件について、真に必要な場合を除き、押印を廃止することとしています。本市においても住民サービス向上、行政の効率化のため、早急に実行することが重要だと考えますが、市の現状を伺います。
			2 上総聖苑の運用について	本市の火葬業務については、現在上総聖苑と富津市への事務委託による富津聖苑で行っています。君津地域4市による共同利用施設である「きみさらず聖苑」は令和4年12月に供用開始予定ですが、今後の運用を検討していくとしていた上総聖苑は上総、小櫃地区の住民にとって、生活に密着した、なくてはならない施設となっていることから、今後の運営方針を打ち出す時期と考えますが、見解を伺います。
		2 安全・安心のまちづくりについて	1 「STUDIOきみつ かずさエフエムサテライトスタジオ」について	令和元年房総半島台風の際は、市民への情報発信が十分とは言えない状況でありましたが、このたび、市役所1階にかずさエフエムのサテライトスタジオが設置されました。この取組は、「コミュニティ放送を活用した情報発信の実証実験に関する協定」に基づくもので、当該協定では、緊急時に割り込み放送を行うことが定められていますが、このコミュニティ放送を活用した割り込み放送を行う狙いやメリットについて伺います。

令和３年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議 員 氏 名	大 綱	細 目	質問の要旨
		3 心豊かに暮らせるまちづくりについて	2 地域衛星通信ネットワークについて	災害発生時には、市民への正確な情報提供のほか、国や県との情報共有も非常に重要です。また、近年の激甚化する災害を想定し、災害の影響を受けにくい衛星通信を用いた非常用通信手段の確保は極めて重要です。あわせて、国の防災基本計画（令和２年５月２９日改定）においても、国、都道府県、市町村、消防本部等を通じた一体的な整備を図ることを求めています。本市における地域衛星通信ネットワークの現状について伺います。
			1 花木センターについて	花木センターの今後の運営について、草花の育成は取りやめ、ミツバツツジの管理のみを行い、施設の廃止も視野に検討することですが、当該施設は市の花であるミツバツツジの育成のみならず、自治会、有志の方々に草花を譲り、道路沿いの花壇などに植えていただくなど自然や草花とのふれあいができる有用な施設であると考えますが、それらを踏まえ施設のあり方について伺います。
			2 不法投棄について	市民や事業者は自らの責任において、定められたルールに従って「ごみ」を適正に処理しなければいけません。しかし、本市においてもルールを守らずに、河川・山林・道路・空き地等に不法にごみが捨てられているといったケースが後を絶たないのが現状です。不法投棄の推移並びに現状と今後の対策について伺います。

令和３年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
5	6番 石上 壘 予定日時 6月7日(月) 10:00～10:45	1 安全・安心な まちについて	1 市が保有する設備の安全性について	市が保有する設備の中にフェンスや遊具など様々ありますが、教育に関連する施設に関して点検は実施されているか、また基準は定められた上で管理されているか伺います。
		2 保育環境整備 について	1 君津市保育環境整備計画について	1 昨年9月に君津市保育環境整備計画が示されました。その後、保護者や地域への説明は行われたか、また意見や要望はあったか伺います。 2 清和保育園は、旧秋元小学校の利活用による複合施設の一部として計画されていますが、現在の検討状況を伺います。
		3 公共交通につ いて	1 コミュニティバスについて	利用者の利便性の向上と利用促進を図るための取組状況について伺います。また、交通空白地域の解消などを目的とした、地域の実情に合った交通施策について進ちよく状況を伺います。
			2 スクールバスについて	スクールバスの有効活用について進ちよく状況を伺います。

令和３年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
		4 空き公共施設の 利活用について	1 学校再編による統合後の旧学校施設等の活用について	君津市公共施設等総合管理計画に基づいて、個別施設ごとの具体的な対応方針を定める計画として、君津市個別施設計画が策定、公表されました。その中で、診断・調査等によって施設の状態や、維持管理・更新等に係る対策の優先順位の考え方、対策の内容や事業化の見込みが示されました。旧学校施設の利活用については、旧秋元小学校に続き旧三島小学校、旧坂畑小学校、旧亀山中学校の事業者選定が進められようとしています。その他の空き施設についてのスケジュールはどのように進められていくのか伺います。あわせて、清和ふれあい館（旧国民宿舎清和）、旧周西幼稚園の方向性についても検討しているのか伺います。
		5 社会的環境整備、市役所の働き方改革について	1 I C Tの推進について	行政サービスの向上はもとより行政運営の効率化によって生産性の向上を強力に進めていくとしてD X推進課が設置されました。R P Aの導入状況や、公共施設利用にあたっての予約システムの導入状況を伺います。また、デジタル化の加速によって本市の進むべき方向性をどのように捉えられているのか伺います。

令和３年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議 員 氏 名	大 綱	細 目	質問の要旨
6	1 2 番 橋 本 礼 子 予定日時 6 月 7 日 (月) 11 : 00～11 : 45	1 地方創生の推進について	1 企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）について	令和２年度税制改正において、企業版ふるさと納税制度が大幅に見直され、より活用しやすい仕組みとなったことを踏まえ、本市では、第２期君津市「まち・ひと・しごと創生」総合戦略を基に、地域再生計画を作成し、内閣府に申請していると伺っていますが、その後の進ちょく状況等について伺います。
			2 激甚化する災害対策及び感染症拡大防止の取組について	市民へのワクチン接種が始まっていますが、本市へのワクチン配送の見込みや国が目標に掲げる７月末までの高齢者の接種完了を含めた接種スケジュールについて伺います。また、集団接種の予約方法が変更されましたが、その経緯について伺います。
			2 避難行動要支援者避難支援計画について	国は平成２５年に災害対策基本法を改正し、避難行動要支援者を特定し、本人の同意を得たうえで、地域の避難支援等関係者へ名簿情報を提供することを市に求めています。このことは、先の議会でも指摘させていただいたところで、「令和３年度に、現計画の見直しを行ってまいります」と回答がありましたが、その後の進ちょく状況について伺います。
			3 防災対策の取組について	地区防災計画や市民を対象とした減災の取組の進ちょく状況について伺います。

令和３年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議 員 氏 名	大 綱	細 目	質問の要旨
		3 福祉施策について	1 地域包括ケアシステムについて	介護保険の計画では、国で進めている地域包括ケアシステムの構築目標年度は２０２５年となっておりますが、本市での取組の進ちょく状況と特に増えていくと思われる認知症の方々への施策について伺います。
			2 障害者基本計画の取組について	1 令和３年度から３年間を計画期間とする第３次君津市障害者基本計画において、どのようなことを重点的に取り組んでいくのか伺います。 2 第３次君津市障害者基本計画において、地域における相談支援の中核的な役割を担う「基幹相談支援センター」の整備について、検討を進めるとされていますが、今後どのように取り組んでいくのか伺います。また、「基幹相談支援センター」が開設された後、どのような役割を担っていくのか伺います。 3 地域生活支援事業は、地域の特性や利用者の状況に応じた事業形態で実施されるものであり、市域の広い本市において災害時の電力供給支援として茂原市や浦安市のように蓄電池を日常生活用具に加えることが必要と考えますが、対応を伺います。

令和３年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議 員 氏 名	大 綱	細 目	質問の要旨
7	13番 下 田 剣 吾 予定日時 6月7日(月) 13:00～13:45	1 総合計画を前に進めるために	1 里親の推進と児童養護施設退所後の支援について	石井市長の施政方針の柱に『子育て支援を充実させ、「君津で産んで良かった」と言われるまちを目指します』があります。私も本市が産後ケアや不妊治療支援をさらに充実させていくべきと考えます。それに不育症対策も加えていただきたいです。また全国で里親を必要とする子どもは4万5千人います。兵庫県明石市は「あかし里親100%プロジェクト」と銘打って、里親制度の推進に取り組んでいます。さらに家への一時帰宅が難しい児童養護施設の子どもの預かるボランティア里親など、広報の充実や多くの市民の協力も得ながら、「全ての子どもに家庭のぬくもりを」という考えで取り組んでいます。本市も取り組んでいただきたいと考えますが、見解を伺います。 関連して、本市の児童養護施設から進学したものの、コロナ禍の影響もあり、退学してしまったという話を伺いました。若者の頑張りを本市がもう少し支援できなかったか、配慮が十分だったか、私自身心苦しかったです。若者支援あるいは退所後支援に対する市長の考えを伺います。
			2 若者定住促進住宅などすまい政策について	本市への子育て移住を象徴するようなすまい政策が必要ではないでしょうか。例えば市営住宅ではなく、URや社宅再生の実績のある事業者と協定を結び、国の補助金も活用しながら、民間の社宅跡地や空き家、本市の公共施設跡地などを再生し、若者の定住につなげるのです。周南地区の山九宮下社宅は保育園にも小学校にも近接していますし、清和地区の清和保育園は一棟ごとに分かれていて住宅としてリノベーションしやすいのではないのでしょうか。また清和診療所の跡地も新複合施設に近接しています。人を呼び込み、地域拠点の近くに民間との協働で子育て移住を促すようなすまい政策を行うべきと考えますが、見解を伺います。

令和３年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
			3 産婦人科とのさらなる連携について	本市が児童生徒への生理用品の無償提供を開始したことはすばらしい政策です。その先の政策として、市内産婦人科医と連携し、正しい知識の普及や婦人科受診の有効性などを知らせるべきと考えますが、見解を伺います。
			4 国の防災科学技術研究所の知見に基づいた周南、小櫃、小糸公民館の安全性について	国が発表した最新の地震動地図によると、市民の命が失われる可能性がある地震発生について、どう記されていますか。耐震性がない周南公民館、小櫃公民館、小糸公民館について、危機管理部門の分析を伺います。
			5 犯罪被害者支援の充実について	不幸にも犯罪に遭われた市民の支援をもっと充実させるべきです。まずは県内でも多くの自治体を実施している見舞金制度が必要だと考えますが、見解を伺います。
			6 「危険なバス停」から市民を守るために	隣接する横断歩道で事故が起きるなどの危険なバス停について、国は調査を行い公表しました。本市においても、乗降車中のバスを追い越そうとして的人身事故が起きてきたと認識しています。しかし、関東運輸局がまとめた県内４２５か所に近隣市は入っているのに君津市だけが入っていません。本当に危険なバス停はないのか伺います。
			7 障害者の作業工賃を増やすために	障害があっても充実して暮らし、働くことができるまちにすべきと思いますが、そのためには働いている方の月給にあたる工賃を増やしていくことも重要です。本市にある障害者就労支援施設の工賃はどのくらいか伺います。

令和３年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議 員 氏 名	大 綱	細 目	質問の要旨
		2 活気ある市役所をつくるための人事政策	1 時代に合った人事評価について	本市は平成２８年４月から人事評価を既に導入しておりますが、例えば賞与等に少し差をつけ、頑張る職員を正當に評価したり、そうでない職員にはきめ細やかな外部研修を受けさせたりするなど、市役所をやる気に満ちた組織に再生すべきと考えますが、見解を伺います。
			2 全国での行政職員の逮捕について	倫理観の高いとされる公務員が逮捕される事件が全国で起きています。忙しさから特定の職員へ業務が集中すること、チェック体制がないことなどが一因とも言われています。本市ではそういうことはないという前提ですが、万が一に備え、職員の利害関係者からの金品、勉強会、飲食などの便宜供与はどう規制しているのか、また事後報告やチェック体制はどうなっているのか伺います。

令和３年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議 員 氏 名	大 綱	細 目	質問の要旨
8	1 1 番 船 田 兼 司 予定日時 6 月 7 日 (月) 14 : 00 ~ 14 : 45	1 総合計画について	1 新しい総合計画の策定に向けて	本市では現在、令和４年度から始まる新しい総合計画の策定に向けて取り組んでいると認識していますが、現行の総合計画における成果や課題など、総括について伺います。
		2 農業施策について	1 農業振興計画の策定と農業振興地域整備計画の全体見直しについて	令和４年度に策定、見直しが予定されている２つの農業関係の計画について、現在の進ちょく状況と今後の見通しについて伺います。
		3 子育て支援について	1 保育園環境整備について	昨年９月に策定された「君津市保育環境整備計画」では、待機児童の解消や多様化する保育ニーズへの対応、施設の老朽化対策として、公立保育園の統合や民間活力を導入した施設整備を進めていくとされています。全国的に低年齢児童の保育ニーズが年々高まっていますが、本市の待機児童の現状について伺います。また、現在、進めている内箕輪保育園及び南子安保育園民営化の進ちょく状況と今後のスケジュールについて伺います。

令和３年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
9	9番 野上慎治 予定日時 6月8日(火) 10:00～10:45	1 君津の未来を 拓く市民協働の まちづくりにつ いて	1 まちづくり協議会の設置推進について	今後のまちづくりにおいては、人と人とが交流し、支え合う地域を目指していかなければなりません。そのためには、地縁共同体である自治会と機能共同体であるNPO、行政や企業など地域の様々な組織がつながる必要があります。その端緒を開き、地域をコーディネートする力が、今、行政に求められています。中山間地域においては、行政センター職員と公民館職員が、市街地においては、担当部職員と公民館職員が中心となって地域をつなぎ、中学校区単位ぐらいで、「まちづくり協議会」を設置し、地域の力を高めていくことが大事であると考えますが、見解を伺います。
			2 新市庁舎の構想について	市制50周年の佳節として、新市庁舎の構想づくりに市民と共に取り組むことは、市民に希望を与えることになると思います。商業地域にある現在の市庁舎の土地を売却し、農振地域に建てれば、売却益も出ますし、両方の地域の活性化も期待できます。また、ICTの活用により、市庁舎のコンパクト化や分散化も考えられますし、ショッピングモールやマンションとの複合化も考えられます。まちづくりと市庁舎のあり方は、密接に結びついています。市民の皆さんともっと論議することが必要ではないでしょうか。時代を先取りするような市庁舎の構想づくりに着手していただきたいと考えますが、見解を伺います。
			3 公共施設の個別施設計画について	個別施設計画によると、神門コミュニティセンターは、廃止の方向性、勤労者総合福祉センターは、機能は継続の方向性、施設は改修の方向性が打ち出されました。勤労者総合福祉センターを、今後どのように活用していくのか、その方向性を伺います。

令和３年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			4 大学及び市内大学生との連携について	地域づくり、政策づくりには、「よそ者」や「わか者」の存在が重要だと言われています。大学生の活用は、本市の今後のまちづくりに欠かせない要素であると考えます。これまでも、小糸・清和の交通網や卵かけご飯など大学及び大学生との連携がなされており、さらに継続した連携が必要であると思いますが、見解を伺います。
		2 君津の未来を拓く教育改革について	1 山の上学園地域の有効活用について	山の上４校は、山の上学園地域として、小中高が連携して発展してきました。今後も学園地域として益々の発展が期待されています。そこで、２点伺います。 1 大和田小学校と坂田小学校の統合に伴い、坂田小学校の大規模改修が予定されています。歩道の設置や狹隘道路の解消など学校周辺の整備も含めて実施していただきたいと考えますが、見解を伺います。 2 数年後には、大和田小学校は、空き施設となります。利活用について、早期に検討しておくことが必要です。例えば、漁業資料館の機能の移転や長期避難施設としての活用などが考えられますが、見解を伺います。
			2 金融経済教育の推進について	家計の管理ができなかったり、金融トラブルに巻き込まれたりして、生活が困窮している方々がおられます。経済的に自立した生活を営むために、金融を活用できる能力を身に付けることが大切であり、そのための教育が必要であると考えますが、見解を伺います。

令和３年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議 員 氏 名	大 綱	細 目	質問の要旨
			3 I C T教育の推進について	新学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」を授業に求めています。電子黒板は、そのような授業を実践する上で、欠かせない教育機器であり、その教育効果を高めるためには、教職員の活用能力の向上が欠かせません。そのための具体的取組について伺います。
			4 不登校の子どもたちへのオンライン学習の実施について	コロナ禍の中、不登校の子どもたちがオンライン学習に参加できたという報告が、熊本市等でなされています。また、文部科学省は、オンライン学習を出席扱いにしてよいとの通達を出しています。本市における不登校の子どもたちに対するオンライン学習の状況について伺います。

令和３年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
10	18番 三浦道雄 予定日時 6月8日(火) 11:00～11:45	1 市長の政治姿勢について	1 菅政権への評価について	新型コロナウイルス感染症対策では菅政権の無為無策が明らかとなる中、その一方で国民いじめの政治が進められています。市長は菅政権への期待を匂わす答弁をしていましたが、現在もその姿勢に変わりはないのか見解を伺います。
			2 新型コロナウイルス感染症の収束に向けて	1 新型コロナウイルス感染症は収束どころか、感染者が広がるばかりです。なぜ収束しないのか、収束の見通しはあるのか伺います。 2 新型コロナワクチン接種について、「申し込んでも電話に出ない、予約がいっぱいで締め切りましたと言われた」と苦情が寄せられています。ワクチン接種問題をめぐる現状を伺います。あわせて、7月末までに希望者全員に接種が完了できるのか見通しを伺います。 3 新型コロナウイルス感染症対策の影響等で仕事が減る、職を失う、収入が減り生活が苦しくなった方々等への救援・支援策について具体的事例を伺います。
			3 オスプレイの木更津基地配備及び飛行訓練等への対応について	木更津駐屯地に暫定配備された垂直離着陸輸送機V22オスプレイが4月21日以降、夜間飛行を開始することを新聞報道で知りましたが、本市に対し報告等があったのか、現状の認識と対応について伺います。

令和３年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議 員 氏 名	大 綱	細 目	質問の要旨
		2 医療・福祉行政について	1 不公平税制を改め、高い国民健康保険税を引き下げることについて	協会けんぽ並みに国民健康保険税を引き下げするためには、他の健康保険制度にはない「平等割、均等割」と言われる不平等な「応益割」を廃止することにあります。全国知事会が、国に対し公費負担１兆円増額を求めているのは、この応益割負担分を廃止すれば、協会けんぽ並みの国民健康保険税にできることと、国民皆保険制度の最重要な柱である国民健康保険制度の持続性を確保する上で重要と認識しているからではないでしょうか。市長の見解を伺います。
			2 介護保険料等の見直しについて	介護保険料の値上げ、後期高齢者医療費窓口負担の２倍化は、社会保障制度の改悪であり、弱者・高齢者いじめの最たるものです。コロナ禍で市民の日常生活が大変な時に、支援とは真逆の負担増であります。こんな国民・弱者いじめの菅政治は許せません。市長の見解を伺います。
		3 環境行政について	1 新井総合施設株式会社の動向について	新井総合施設株式会社の産業廃棄物最終処分場の第１期処分場の漏えい事故の究明を求める声が広がっています。その声は市長の下にも届いていると思いますが、市の対応について伺います。